

# GigEカメラ インストールリファレンス

対象製品 : GigE 接続カメラ製品

TheImagingSource 社の GigE カメラは GigE Vision 対応デバイスとして動作しますので、PC に GigE Vision 対応のドライバがインストールされている場合は特別なドライバのインストールは必要なく、接続するだけで動作します。専用のドライバツールをインストールすることで、Microsoft DirectShow ビデオデバイスとして認識させる事ができ、汎用的なビデオキャプチャアプリケーションで利用することができます。TheImagingSource 社独自の SDK 「ICImaging Control」により、カメラを利用した独自のアプリケーションの開発が可能となります。

## 専用のドライバツールのインストール

1 ドライバダウンロードページのインストールボタンをクリックし、ドライバインストーラを起動します。

2 「Next」をクリックし、インストールを進めると、次にインストールするコンポーネント選択画面が現れます。

### DirectShow driver components and service

これは本ドライバの必須コンポーネントです。

### Kernel-Mode filter driver

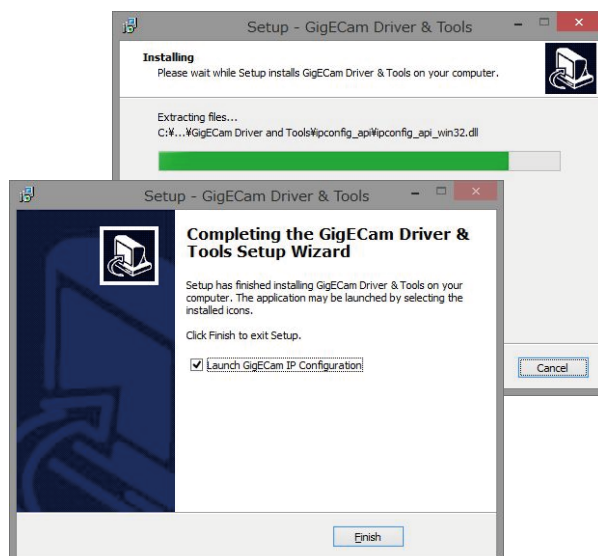
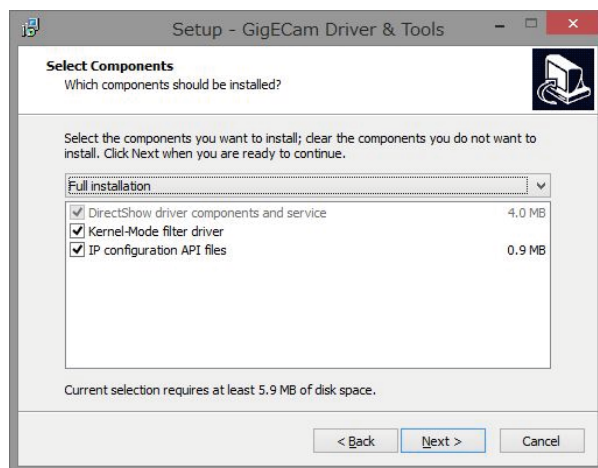
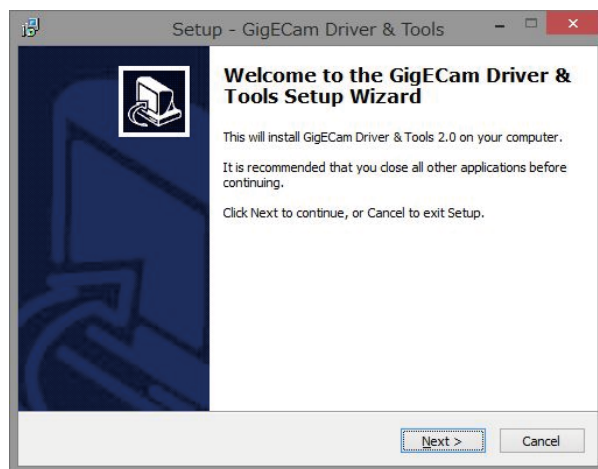
カーネルモードのフィルタドライバのインストール。通常こちらをチェックしての利用をお勧めします。高速に動作するフィルタドライバですが、正しく動作しない環境ではチェックを外してインストールすることで問題が改善するかもしれません。

### IP configuration API files

ネットワーク上のカメラに対してアクセスする為の dll をインストールします。通常必要ありませんが、ネットワーク探索ツールなどをプログラミングに埋め込むプログラミングをされる場合に利用します。

3 「Next」をクリックすることでインストールが継続し、終了します。

4 チェックボックスにチェックが入っているのを確認して「Finish」をクリックしインストールを終了してください。これでインストールは終了ですが、念のため PC の再起動をお勧めします。

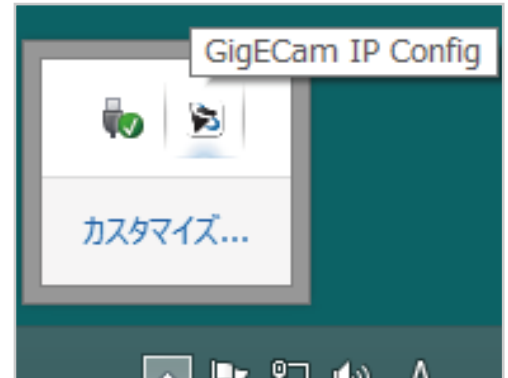
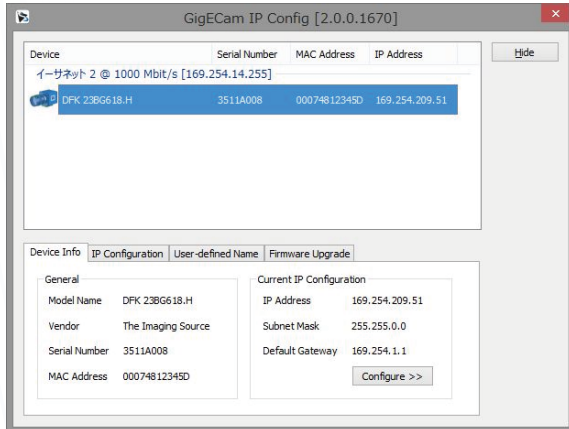


# IP Config ツール

IP Config は Windows タスクバーに常駐するツールです。このツールは PC のネットワークを監視し、TheImagingSource 社の GigE カメラを見つけると自動的に認識して、DirectShow デバイスとして扱えるようにします。このツールで正しく認識できていない状態ではカメラは正しく利用できません。

タスクバーにある IP Config アイコンをクリックして IP Config ウィンドウを開くことで現在のカメラ認識状態を確認することができます。

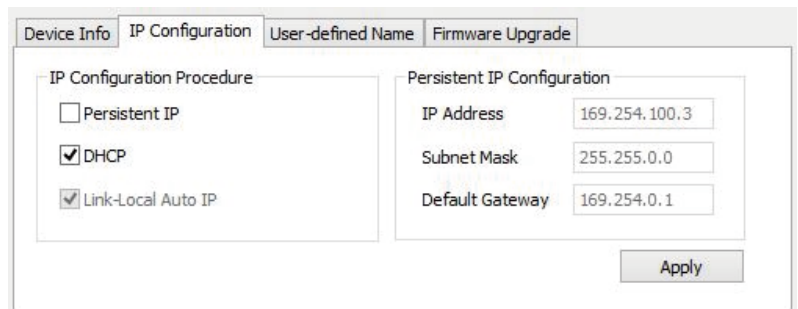
以下のように認識されていれば問題ありません。



現在選択されているカメラのステータスがウィンドウ下部に表示されます。

## IP Configuration タブ

カメラの IP アドレスを設定することができます。



**Persistent IP** カメラに固定の IP アドレスを設定する際にチェックしてください。この時、DHCP のチェックは外してください。右側にカメラに設定したい IP アドレス設定を書き込み、「Apply」ボタンをクリックしてください。

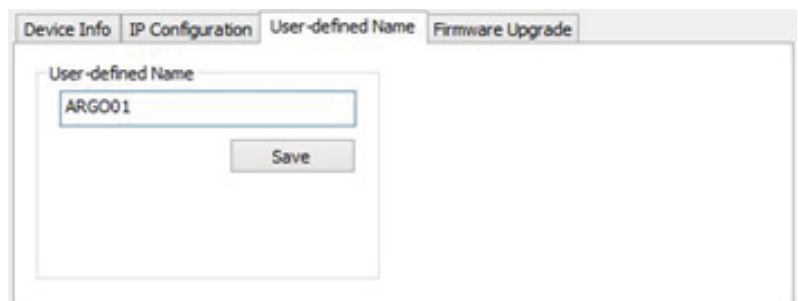
**DHCP** ネットワーク上にある DHCP サーバーにより自動的にカメラのアドレスを割り当てる場合に利用します。(デフォルト設定)



閉鎖されたネットワークで利用される場合には、Persistent IP を設定される事をお勧めします。

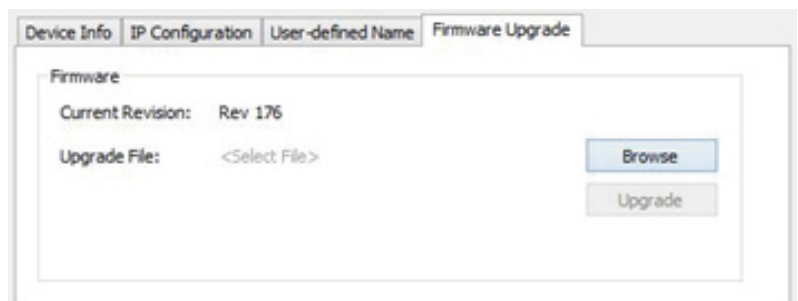
## User-defined Name タブ

カメラに固有の文字情報をつけるのに利用します。複数カメラを利用する場合は有効かもしれません。



## Firmware Upgrade タブ

カメラの Firmware を更新する際に利用します。Firmware にバグが見つかった場合など、サポートの際に Firmware ファイルが提供される事があります。その場合、ここで Firmware ファイルを指定し、更新します。



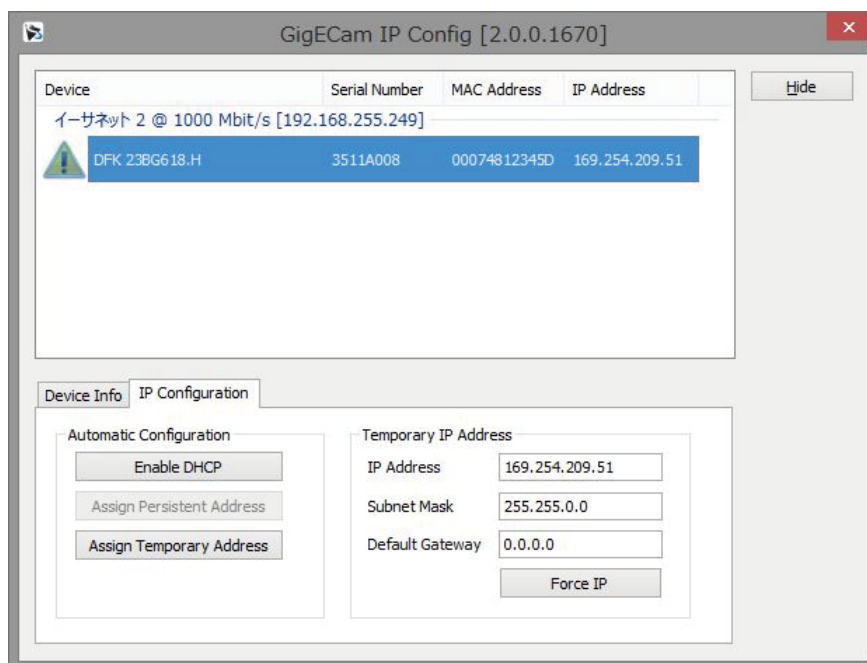
## トラブルシューティング

もし、カメラへのネットワーク接続、電源の入力にも問題がないにもかかわらずカメラが認識されない場合は以下ご確認ください。

1 カメラ背面のネットワークコネクタにある LED をチェックしてください。  
全く光っていないようでしたら、カメラに電源が供給されていないか、ネットワーク接続に問題があります。

2 カメラ背面の LED が点灯、または点滅しているにもかかわらず IP Config でカメラが見つからない場合は、ご利用の PC の Firewall によりブロックされている可能性があります。  
ご利用の PC の Firewall を切って確認してください。

3 IP Config にて、以下のように「！」マーク付きで認識される場合は、カメラが異なるネットワーク IP に接続されている可能性があります。



この場合は PC 側の NIC のアドレスとカメラの IP アドレスを同じネットワーク上に構成してください。

4 IP Config でカメラが正しく認識されているにもかかわらず、ICCapture などビューワソフトウェアでデバイス認識後、ライブ表示の際にエラーになるようでしたら、ネットワークの帯域が足りていない可能性があります。  
ケーブルを交換するか、接続している LAN ポートを変更してみてください。

5 一台の PC に複数の NIC を導入される際には、それぞれに異なるネットワークで運用してください。  
同じネットワークを利用されると正しく動作しません。

例：NIC1 に [192.168.10.1], NIC2 に [192.168.11.1] などと設定し、

それぞれの配下にあるカメラをそれぞれ [192.168.10.11], [192.168.11.11] のように設定して下さい。